

No.	質問	回答
1	今回の工事によって、現況のご線橋はどうなりますか？	自由通路完成後、現況のご線橋は撤去となります。 ご線橋が撤去されるまで、日常の点検・保守管理はJRにより継続して行われます。
2	コミュニティハウスは平日・休日共に利用も多く、夜は女の子が親の送迎を待つ間安心して利用していることもあり、工事の間の代替施設等を考えてほしい。	工事中におけるコミュニティハウスの代替施設については、施工ヤード等の制約がありご用意することができません。コミュニティハウス撤去後は、現石部駅舎内の待合スペースをご利用ください。
3	菩提寺を対象とした説明会はないのか。ぜひ行ってほしい。企業にも説明が必要だと思う。	安全に工事を進めるため、駅利用者や近隣（石部・菩提寺地域）にお住まいの皆様に工事概要等をご説明いたします。新型コロナウイルス感染症対策上、中止または人数制限をする可能性がありますので予めご了承ください。なお、会議資料は、後日市のホームページに掲載いたします。（湖南市）安全に工事を進めるため、工事概要や工事スケジュール、施工手順、安全・環境対策、騒音・振動対策、作業時間、夜間工事、道路規制、駅利用者の方へ周知が必要な事項等々について、工事説明会や駅の掲示板、市のホームページ等で随時お伝えしながら進めてまいります。
4	工事が完成するまでの間、トイレの利用はどうなりますか？	電気配線や工事ステップ等で位置や規模の制約があり、コミュニティハウスにあったようなバリアフリートイレは設置できませんが、改札外に仮設トイレ（男性用：洋式1・小便器1・手洗器1、女性用：洋式2・手洗器1）を設置いたします。位置はコミュニティハウスがあった敷地の西側になります。
5	コミュニティハウスは防犯面でもとても良かった。安全対策についても、対応策を考えてほしい。	防犯対策としては、待合スペースと自由通路内に防犯カメラを設置いたします。また、駅前広場の整備の際にも、駅舎への人の出入りや広場への車の出入りを確認できるよう防犯カメラを更新予定です。併せて、交番パトロールや地域の防犯活動等と連携できればと考えています。

No.	質問	回答
6	コミュニティハウスのパトロールの部屋はどうなるのか。駅東の空き地で考えてもらえるのか。	地域におけるパトロール活動は、まちづくりの効果的な推進と、地域社会の発展に欠かせない大切な取り組みです。今後も、待合スペースや駅前空間を活用いただく等、例えば地域の清掃・緑化活動、防災・防犯活動、歴史・景観・街並保存活動等を行っていただけるようなまちづくり団体形成を支援させていただきたいと考えています。
7	駅前広場にも防犯カメラを設置する等、対応策を考えてほしい。	駅前広場の整備の際にも、駅舎への人の出入りや広場への車の出入りを確認できるよう防犯カメラを設置予定です。併せて、交番パトロールや地域の防犯活動等と連携できればと考えています。
8	なぜ石部駅は甲西駅や三雲駅のような橋上駅ではないのですか？	これまでＪＲ等と協議を重ね、地平駅というスタイルでＪＲとの協定や都市計画決定、事業認可を受けて進めています。地平駅となることで、南北の改札をうまく使い分ければ階段を上らずにスムーズな電車への乗降ができ利便性が向上します。また、待ち時間を駅の外で過ごすことができ、駅前や周辺地区の賑わいややすらぎの創出につながるものと考えています。
9	夜間工事はありますか？	あります。列車が運行していない間に行う必要がある作業については、最終列車発車後から始発列車到着までの夜間作業となります。
10	見送りや出迎えはどうなりますか？	工事中の駅への送迎につきましては、バスの待避場を確保する等の対策を講じておりますが、施工ヤード等の関係で非常に狭くなっており、特に混雑時には大変ご不便をおかけしております。駅舎完成後、順次南北の駅前広場を整備し、送迎車用のゆとりあるスペースの確保を進めてまいります。

No.	質問	回答
11	駅の中の移動ルートは変わりますか？	工事のステップごとに変更が生じます。利用いただく改札は、現在の駅舎の改札、新しい南側改札（現況の改札撤去時）、新しい北側改札（自由通路完成時）等、工事のステップごとに変更しながら進めてまいりますので、その都度掲示等を通じて移動ルートをお知らせしてまいります。
12	北側から駅に行けるようになるのはいつですか？	北側の駅前広場は、駅舎の完了後引き続き整備を行い、令和6年度頃の完成を予定しています。駅舎完了後、北側駅前広場が完成するまでの間は、北側からお乗りいただく際も南側から自由通路を渡っていただくことになります。
13	バリアフリーになるのはいつですか？	南側改札口と北側改札口がエレベーターで結ばれるのは、自由通路完成後の令和5年度を予定しています。
14	南北の駅前広場ができるのはいつですか？	南北の駅前広場につきましては、現在公安協議等を行いながら詳細設計を進めているところです。道路線形が決定しましたら、シェルターやインターロッキングその他の利便施設等（観光案内板等）についても駅利用者のご意見等を参考に進めていければと考えています。駅前広場は駅舎の完了後に整備を行います。まず北側から整備を行い（令和6年度頃）、バス駐車場等も確保した上で、南側の整備（令和7年度頃）を進めていく予定です。
15	バス停の位置は変わりますか？北側にもバス停はできますか？	現在、マンション前がバス停になっておりますが、現時点では特に変更の予定はありません。今後、整備しましたバス待避場の活用しながら、駅前広場完成後の運行体系等も含め、引き続きバス事業者やマンション管理者のご協力を得ながら進めてまいりたいと考えております。

No.	質問	回答
16	駅前広場に駐車場や駐輪場はできますか？	新しい駅前広場につきましては、送迎スペースとは別に一定の駐車スペース（北側には駐輪場スペースも）を確保できないか検討しています。また、利用動向をみながら、民間を活用した駐車場の管理運営についても検討します。
17	駅の周辺はどうなりますか？	駅舎の整備を起爆剤として、石部駅周辺地区における自助・公助・共助によるまちづくりの総合的かつ一体的な推進が重要です。特に石部地域は、東海道51番目の宿場町（石部宿）等の「歴史的資源」が多く残されている他、外縁部の住宅地には糸賀一雄氏の創設した近江学園をはじめ多数の福祉施設があり、「福祉のまち」の先進地でもあります。こうしたことから、例えば案内板や誘導サインの整備、交差点部等の舗装の高質化等、歴史的価値の高い旧東海道沿いのまちなみを活用した取り組みや、まちづくり形成団体による地域の清掃・緑化活動、防災・防犯活動、歴史・景観・街並保存活動、情報発信、レンタサイクル関連活動、イベント活動等を相乗的に実施することにより、やすらぎと賑わいのある拠点づくりを進めていければと考えています。
18	自由通路から電車は見えますか？	今回整備される自由通路はどなたでもご利用いただくことができ、小さなお子様にはホームから発着する電車を観て親子で楽しんでいただくことができますので、ぜひご利用ください。
19	駅が利用できない期間はありますか？	ありません。各工事のステップにおいて、工事エリアとして立ち入り禁止になる区画が発生しますが、石部駅改札への出入り、石部駅からの列車の乗降は工事期間中も変わらずご利用いただけます。
20	新しい待合室にはエアコンはありますか？また、何時まで使えますか？	新しい待合スペースにはエアコンを設置いたします。改札外からの出入りが可能ですので、24時間開放にすると課題はありますが、コミュニティハウスと同じ時間帯（7：30～21：00）にする等、管理形態も含め検討します。

No.	質問	回答
21	新しい駅舎の設計コンセプトは？	東海道の宿場町として栄えてきた、石部の歴史や伝統といった風情を感じさせるデザインとしました。駅コンコース、イベントスペース、自由通路といった多様な要素を包みこむダイナミックな大屋根で一体的な屋根下空間を演出しました。石部駅が地域のランドマークとなることを願っています。
22	新しい駅舎で工夫されている点は？	自由通路部分の窓ガラスを大きくし、周辺エリアを遠くまで広く見渡せる眺望確保を狙いました。また、自然換気・採光の確保といった環境設計面にも配慮しています。
23	大屋根の下空間、イベントスペースはどのような活用を想定していますか？	大屋根の下にある屋外スペースについては、イベント等の様々な事業に活用いただけるよう、電源設備や駅前広場へのイベント車両の乗入確保等を検討しています。
24	設計デザインに住民意見が反映されることはありますか？	駅舎につきましては設計を終えておりますので、パース図のような完成形を目指して駅周辺との調和や景観に配慮しながら整備を進めます。部材に関しましても、駅前広場及び周辺地域との連続性から、イタズラや汚れに強く修繕しやすいものまで、総合的な視点で選定します。駅前広場につきましては現在設計中につき、アンケート等を実施しながら、皆さまからいただいた貴重なご意見を踏まえ今後の整備工事を進めます。

No.	質問	回答
25	工事スケジュール、工事進捗は、どこかで確認できますか？	石部駅にて、ポスター掲示による周知を検討しています。
26	工事期間中、車両通行止めを行いますか？	現在の施工計画では、車両通行止めを行う予定はありません。 万が一計画変更で、車両通行止め・交通規制を行う場合は、道路許可申請等然るべき手続きを取った上で行います。
27	工事車両はどのルートを通りますか？	東海道線、草津伊賀線を通り、石部駅周辺の工事エリアへ向かうルートを基本として考えています。 ただし、道路状況によって変更が生じる可能性もございます。
28	防音対策はどのようなものを考えていますか？	一例として、施工手順の工夫による夜間工事回数の低減、駅前広場側の仮囲い設置、低騒音タイプの工具・機材の使用等を検討しています。
29	ガードマンは配置されますか？	工事車両搬出入がある日は、仮囲いの付近にガードマンを1名配置し、ご利用者様の安全確保・工事車両の誘導にあたる計画です。

No.	質問	回答
30	どのような工事の音がしますか？	一例として、現況建物の解体作業(物を壊す音)、新規建物建設(金属音、切断音)、大型重機の駆動エンジン音・振動音、作業員同士の掛け声があります。大変ご迷惑をおかけしますが、なにとぞご理解いただきたく存じます。
31	交流スペースは、円卓で囲んでほしい。	屋内スペースは待合機能を兼ねておりますので、待合環境に適した配置を検討しています。屋外スペースについては、イベント等の様々な事業に活用いただけるよう検討していますので、使用される方に、用途に応じて自由にデザインいただければと考えています。
32	・交流スペースには、まちの職人が作った可動式のテーブル、ラック等を置いてほしい。 ・地元の人が描いた絵を飾ってほしい。 ・交流スペースの活用にあたっては、企業の協力も得られると良い。 ・人が集まれる場所や遊びの要素が詰まった交流スペースにしてほしい。	オープン当初は、一般的な設備等の配置を検討しています。一方で、ハード面だけでなく、まちづくりを担う諸団体や個人が連携し、地域と共に駅前空間を創り上げていくことは非常に大切な取り組みですので、そうした団体形成の機運等も見計らいながら、ソフト面の支援についても積極的に検討します。
33	ムク等の木の温もりが感じられるような駅舎にしてほしい。	駅周辺との調和や景観に配慮した整備を進め、シンボルとなる大屋根裏には、風情ある木目調の不燃材の使用を検討しています。部材については、駅前広場及び周辺地域との連続性から、イタズラや汚れに強く修繕しやすいもの等、総合的な視点で選定します。
34	・東海道案内地図がほしい。 ・レンタサイクルを使った観光を充実してほしい。	新しい駅舎を拠点に、東海道51番目の宿場町として東西交流の要であった古いまちなみを活用し、市民が愛着と誇りをもてる観光交流機能と併せて充実を図る必要があります。まちづくりを担う諸団体等との連携に基づき、情報発信・提供・広告活動や地域交通サービス関連活動、イベント企画・運営活動等についても積極的に推進します。

No.	質問	回答
35	W i F i 環境を整えてほしい。	オープン当初は、W i F i 環境の整備は予定していません。一方で、交通事業者と連携した待合環境の改善やデマンド化等を通して、公共交通の利便性向上や利用増進を図る必要があることから、利用実態やニーズ、ソフト整備を含めた石部駅周辺地域の動向に照らして検討できればと考えています。
36	待合室は、自動ドアにして、リモコンで遠隔操作ができるようにすればどうか。	石部駅は福祉のまちの玄関口でもあることから、待合室は自動ドアで整備します。エアコンや鍵の開け閉めの管理方法については、管理形態も含めて検討します。